

☆修学旅行の持ち物&服装について☆

☆【1日目の持ち物の分け方(前日,しっかりと準備しておこう)】☆

【手持ちカバンに入れておく持ち物】

しおり・筆記用具・雨具(カッパ・折り畳み傘など)
財布・ハンカチ・ティッシュ・時計(通信機能のないもの)・お茶又は水のペットボトル・カメラ・おやつ(1日目の分)・常備薬・おこづかい(財布(10000円以内))
※クレジットカード等,カード類は絶対に持参しない!

注意事項!

- ・おこづかいは10000円まで。
(3日目10000円)
- ・おやつは500円以内。
(ガムはダメ。交換もNG)
- ・財布・カメラ・時計は各自の責任で管理すること。

【大きい旅行カバン(キャリーバッグも可)に入れておく持ち物】

着替え(外出着・下着・靴下・就寝時のジャージやトレーナーなど2泊3日分)・洗面具(シャンプー・リンス・ボディソープ・歯ブラシ・タオル・ドライヤーはホテルにあります)・ビニール袋(5枚ぐらい+運動靴が入る袋1枚)・体操服の上下・タオル2枚程度・ヘアブラシ・お茶又は水のペットボトル・お土産用のエコバッグなど

※歯ブラシはホテルにはありますが,民泊にはありませんので歯磨きセットが必要です。

※ヘアアイロンが必要な場合,部屋で1つ用意する。(コンセント式の物を用意すること。充電式は×)

※タオル・ドライヤーは民泊にもあります。

【マリンスポーツに必要な持ち物】

(ビニールバッグなど,濡れた物を入れても大丈夫なバッグや袋に入れて,旅行カバンに入れておく。)

学校の水着・バスタオル・ビーチサンダル・Tシャツ類・ハーフパンツ類・日焼け止め・ビニール袋・(必要な人のみ,めがねバンド・水泳用ゴーグル・日よけ用の帽子・ラッシュガードなど)



☆【2日目の持ち物(1日目の夜に準備しておく)】☆

① 手持ちカバンに入れておくもの

しおり・ハンカチ・ティッシュ・筆記用具・おやつ・薬・雨具・カメラ・時計・履いてきた運動靴

② マリン体験用のバッグ(ビニールバッグなど)に入れておくもの

着替えの私服・下着・靴下・海用のバスタオル・日焼け止め・ヘアブラシ・ビニール袋(必要な人のみ:メガネバンド・ゴーグル・ウインドブレーカー・日よけの帽子・ラッシュガードなど)

※①・②以外の荷物はすべて「大きい旅行カバン」に入れておく。

☆【3日目の持ち物（2日目の夜に準備しておく）】☆

手持ちカバンに入れておくもの

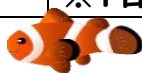
しおり・ハンカチ・ティッシュ・筆記用具・おやつ・薬・雨具・カメラ・時計・常備薬
おやつ・ビニール袋・お土産用のエコバッグ（雨天の場合は、雨具）

※上記の荷物以外はすべて「大きい旅行カバン」に入れておく。



☆【3 日間の服装について】☆

日	時間帯	服装
1 日 目	行動時	私服・運動靴（平和のセレモニーを行うので、そのことを意識した、中学生らしく、派手でない服装）・日よけ用の帽子（必要な人） ※へそ出しなど露出度の高い服・着ぐるみ・迷彩柄 etc. は特に NG
	ホテル内	活動時：学校指定の体操服 就寝時：自分の T シャツ・ズボン・トレーナーなど
2 日 目	朝食時	マリンスポーツの服装・ビーチサンダル （学校指定の水着の上に自分の T シャツ・ジャージ・ハーフパンツ等）
	マリンスポーツ時	学校指定の水着の上に自分の T シャツ・ジャージ・ハーフパンツ等 ビーチサンダル・ラッシュガード（必要な人） ※インストラクターさんの指示に従ってウエットスーツを着用
	マリンスポーツ 終了後	私服・運動靴・日よけ用の帽子（必要な人） ※1 日目に準ずる
	民泊内	活動時：学校指定の体操服 就寝時：自分の T シャツ・ズボン・トレーナーなど
3 日目	朝食時・ 行動時	私服・運動靴（中学生らしく、派手でない服装） 日よけ用の帽子（必要な人） ※1 日目に準ずる



☆修学旅行マニュアル☆

☆搭乗手続き・空港・飛行機☆

- ・飛行機に乗る前に、「搭乗券」が配られます。
- ・搭乗券は、折り曲げたり、失くしたりしないように注意する。
- ・搭乗券に書いてある【座席 SEAT 番号】を確認し、覚えておく。
- ・搭乗する前に、ゲートで金属探知機を通り、セキュリティチェックを受けます。
金属類は、持ち込まない! 身に着けない!
- ・手荷物はベルトコンベアの上にのせて、自分が金属探知機を通った後で受け取ります。
- ・水筒は、中身を調べられるので、手荷物からすぐに出るようにしておく。
- ・搭乗口では、搭乗券を持ち、一列に並んで、自動改札口を通ります。搭乗後は【座席 SEAT 番号】をもう一度確認、指定の席に座る
- ・シートベルトをきちんと締めて、離陸を待つ。立ち歩いたり機内をウロウロしない!
- ・非常時の説明をしっかりと聞いて、必ず確認する。
- ・『シートベルトの着用』など、機内のアナウンスや客室乗務員の指示には、必ず従うこと。
- ・飛行機は貸切ではありません。一般のお客さんも同乗していますので、に大声を出したり騒いだりしないように気を付けること。
- ・携帯電話や電子機器などの機内での使用は、航空機の安全な飛行に障害を与える危険性があるので、使用は固く禁じられています。



☆平和のセレモニー☆

- ・司会生徒の指示に従って、厳かなセレモニーを作り上げましょう。
- ・歌を、大きな声で気持ちを込めて歌いましょう。

☆ホテル内☆

- ・部屋以外でおやつは食べない。部屋を散らかさない。ゴミはゴミ箱へ。
- ・他の部屋には入らない
- ・室内の電話は使用できません。・ガスコンロがありますが、使用できません。
- ・部屋はきれいに使い、荷物を各自整理しておく。・ドライヤーは、各部屋に1つあります。
- ・全員で室外へ出るときは、必ず施錠する。(カードキーは室長が持つ)
- ・廊下や階段を走らない。
- ・部屋の備品等は丁寧に扱う。

☆食事☆

- ・1日目の夕食, 2日目の朝食は全てバイキングです。

・食物アレルギーの人もありますので、自分の分だけを取ること。

欲張って取りすぎて食べ残しが出ないように、バイキングや食事のマナーに注意しよう。

・昼食(1日目:琉球の館でタコライスセット 2日目:, 3日目班別自主研修中に各自で)

☆入浴(ユニットバス)☆



・バスマットは、浴槽の前に敷く。出たときにバスマットでしっかり足をふく。

・一人ずつ浴槽内で身体を洗い、洗髪もする。浴槽の外では洗わない!

・浴室内のカーテンを引き、浴槽内の内側に入れ、お湯がバスタブから出ないようにする。

・使用後は、シャワーで浴槽をきれいに流しておく。

☆おやつ・飲み物☆

・おやつは【ホテルの部屋内で夕食後、飛行機やバス内でOKが出た時間帯】のみ許可する

・飲み物の購入は _____

☆マリンスポーツ☆

・インストラクターさんの指示に必ず従い、安全には十分注意する。

・各マリンスポーツの体験時間はクラスごとに違います。予定時間をよく確認し、遅れないように!

・沖縄の日差しは非常に強いので、日焼け対策をしっかりと心がける。

☆班別自主研修中☆

・集合時間をきちんと守ること。

・緊急時等は、本部 _____ に連絡する。近くの店に入って助けを求める。

☆カメラの使用について☆

・平和学習の時や、空港、飛行機の中では使用しないこと。

・その他の「写真撮影禁止」の場所では撮影しない。

・レクリエーション中も使用しないこと。

・民泊で写真を撮ることは可能ですが、撮る際には民家の方に必ず許可をいたしましょう。